

取扱いの趣旨

急性心筋梗塞の診断には、非侵襲的で簡便かつ迅速に行うことのできるECG12と心筋マーカー検査を実施するのが通例であり、ECG12がない場合の急性心筋梗塞疑いに対する心筋マーカーの算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【検査】

《令和7年2月28日》

444 ECG12がない場合の心筋マーカー検査（急性心筋梗塞疑い等）の算定について

○ 取扱い

① ECG12がない場合の急性心筋梗塞疑いに対する次の心筋マーカー検査の算定は、原則として認められない。

- (1) D007「17」CKアイソザイム
- (2) D007「36」心臓由来脂肪酸結合蛋白（H-FABP）定性
- (3) D007「36」心臓由来脂肪酸結合蛋白（H-FABP）定量

② ECG12がない場合の急性心筋梗塞に対する次の心筋マーカー検査の算定は、原則として認められない。

- (1) D007「17」CKアイソザイム
- (2) D007「22」CK-MB（蛋白量測定）
- (3) D007「29」心筋トロポニンI
- (4) D007「29」心筋トロポニンT（TnT）定性・定量
- (5) D007「36」心臓由来脂肪酸結合蛋白（H-FABP）定性
- (6) D007「36」心臓由来脂肪酸結合蛋白（H-FABP）定量

○ 取扱いを作成した根拠等

急性心筋梗塞は、心筋虚血により心筋細胞が壊死した状態であり、その診断には、胸痛などの臨床症状、心電図変化にくわえて、心筋逸脱酵素の上昇の確認が必須である。急性心筋梗塞（疑い含む。）の場合、まずは、非侵襲的で簡便かつ迅速に行うことのできる心電図検査を実施し、同時に心筋マーカー検査を実施するのが通例である。

上記の心筋マーカーは、心筋細胞の壊死により産生される各種の特徴的な物質を測定することで、心筋壊死の状態を調べる検査であり、心筋壊死が急速に進行する急性心筋梗塞の診断には心電図と同様に有用である。

以上のことから、ECG12がない場合の急性心筋梗塞疑いに対する①の心筋マーカーの算定、ECG12がない場合の急性心筋梗塞に対する②の心筋マーカーの算定は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	秋田、岩手、山形、新潟、佐賀、宮城、群馬、大阪	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	宮城、佐賀、秋田、岩手、新潟、大阪	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	大阪、宮城、佐賀、山形、新潟、岩手、群馬	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・診療内容より、同日にECG12が包括される負荷心電図等の算定があることから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）
⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒審査委員長から連絡・再周知

該当件数に対する検証結果

2025年7月～2025年9月審査分

検証の結果、該当件数6,690件のうち、**取扱いと異なる審査は254件（3.80%）**
検証対象35都道府県のうち、**フォローアップ対象は8都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （CC解除等の誤処理）			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
01 北海道	301	295	98.01%	274	1	275	20	6	1.99%	5	1
02 青森	237										
03 岩手	21	17	80.95%	17	0	17	0	4	19.05%	2	2
04 宮城	365	311	85.21%	254	3	257	54	54	14.79%	37	17
05 秋田	9	7	77.78%	3	1	4	3	2	22.22%	2	0
06 山形	11	9	81.82%	9	0	9	0	2	18.18%	0	2
07 福島	204	202	99.02%	175	2	177	25	2	0.98%	0	2
08 茨城	187										
09 栃木	48	47	97.92%	43	0	43	4	1	2.08%	0	1
10 群馬	27	24	88.89%	23	0	23	1	3	11.11%	0	3
11 埼玉	289										
12 千葉	418	405	96.89%	388	2	390	15	13	3.11%	9	4
13 東京	1,003	979	97.61%	870	6	876	103	24	2.39%	21	3
14 神奈川	333	328	98.50%	292	1	293	35	5	1.50%	1	4
15 新潟	39	32	82.05%	31	0	31	1	7	17.95%	3	4
16 富山	7	7	100.00%	4	0	4	3	0	0.00%	0	0
17 石川	93	93	100.00%	56	0	56	37	0	0.00%	0	0
18 福井	10										
19 山梨	16										
20 長野	35	35	100.00%	29	0	29	6	0	0.00%	0	0
21 岐阜	98	98	100.00%	31	0	31	67	0	0.00%	0	0
22 静岡	102	99	97.06%	77	1	78	21	3	2.94%	1	2
23 愛知	67	67	100.00%	48	0	48	19	0	0.00%	0	0
24 三重	49										

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （CC解除等の誤処理）			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
25 滋賀	63	62	98.41%	49	0	49	13	1	1.59%	0	1
26 京都	169	160	94.67%	152	0	152	8	9	5.33%	3	6
27 大阪	883	809	91.62%	774	2	776	33	74	8.38%	3	71
28 兵庫	336	314	93.45%	287	0	287	27	22	6.55%	1	21
29 奈良	60										
30 和歌山	103										
31 鳥取	34	34	100.00%	23	0	23	11	0	0.00%	0	0
32 島根	5										
33 岡山	160	157	98.13%	136	0	136	21	3	1.88%	0	3
34 広島	139	135	97.12%	109	0	109	26	4	2.88%	3	1
35 山口	28	28	100.00%	22	0	22	6	0	0.00%	0	0
36 徳島	7	7	100.00%	5	0	5	2	0	0.00%	0	0
37 香川	40										
38 愛媛	89										
39 高知	11	11	100.00%	5	0	5	6	0	0.00%	0	0
40 福岡	173	167	96.53%	153	0	153	14	6	3.47%	1	5
41 佐賀	31	26	83.87%	19	0	19	7	5	16.13%	3	2
42 長崎	51	51	100.00%	39	1	40	11	0	0.00%	0	0
43 熊本	34	33	97.06%	30	0	30	3	1	2.94%	0	1
44 大分	47	44	93.62%	36	0	36	8	3	6.38%	0	3
45 宮崎	29	29	100.00%	25	0	25	4	0	0.00%	0	0
46 鹿児島	72	72	100.00%	59	0	59	13	0	0.00%	0	0
47 沖縄	157										
全国	6,690							254	3.80%	95	159

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当

